

※ 今週のアウトルック(5/9~5/13)

先週は一進一退の動きが続いたのち、金曜日の米国雇用統計の好結果を受けてドル高がもう一步進む形となりました。

今週もドル高は継続しそうですが、特にポンドドルの急激な動きには注意が必要のように思います。

先週のドル円は、一進一退の動きが続いたのち、金曜日に発表された米国雇用統計の好結果を受けて130円台後半までドル高が進みました。

今週もドル高が継続する可能性が高いように思いますが、131円台後半のレジスタンスラインが意外に強く、このラインを突破するには少し時間がかかるかもしれません。

ドル円の予想レンジは127円から135円です。

先週ユーロ円は、136円台前半から137円台後半までの非常に小さな動きとなりました。138円付近が弱いレジスタンスラインになっているようです。

今週は、米国雇用統計の好結果を受けて再び140円台を狙う展開が期待されますがユーロドルが再び1.05割れ目前となっており、1.05を割ってしまった場合にはユーロ円も急落する可能性を考慮したほうが良さそうです。

ユーロ円の予想レンジは130円から140円です。

ポンドはポンドドルの下落が継続しています。

次の目標が1.2付近となっている可能性が高いので、ポンド円も今週中に160円を割ってしまう可能性を考慮したほうが良さそうです。

ポンド円の予想レンジは150円から170円です。

米国雇用統計(非農業部門雇用者数)の好結果を受けて、単なる円安ではなくがドル高の動きがハッキリとしてきました。

月曜日、東京市場でGW明けからの取引が本格化する中、米国雇用統計の好結果がどこまで反映されてくるのか、まずはこのあたりの動きに注目です。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。